

今週のセルグループ(赤字)			4月17日(日)~4月23日(土)		
セル(グループ)	次回の日時	場所	LINE 電話	名	前回の証しなど
リバイバル 北山姉				1/26	中止
グレイス 鈴木千姉	4/22(金) 午後8:45	鈴木宅		4/8 3名	大変なことがあっても希望を持って生きられる。自分もめげずに生きようと励まされた。ランチをしながら、交わりをしました。
Gospel 鈴木尚姉	4/23(土) 午前10:00	Zoomで 分かち合い		4/9 2名	
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い		4/10 8名	癒やしは神様から来るので、神様にもっと繋がっていなさいと言われた。
からし種 磯貝姉	4/21(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い		3/19 5名	罪について、軽く考えていたと思った。これはいけない、聖くありたいと思いました。
ユース 岩下兄	4/20(水) 午前10:00	LINEで 分かち合い		4/6 4名	自分が苦しさから逃れるためではなく、子供のために祈る祈りに変えられた。
Rock 鈴木洋兄	4/20(水) 午後8:30	鈴木宅		4/6 3名	本当にはわかっていないからつぶやくことになっているのだと示された。
シャローム 平岩姉	4/23(土) 午前10:00	平岩宅		4/9 2名	忙しい中であっても喜んで仕事ができているのは主とともに仕事をしているときだ。
なつめやし 高橋智姉	4/24(日) 練習後	高橋宅		4/10 6名	良くしようと言いながら、彼らの言動に敵対しているのは自分であることに気づいた。
リジョイス 杉本姉	4/22(金) 午前11:00	佐尾山宅		3/29 4名	交わりをさせていただきました。久しぶりに名城公園を散策。
ジョイフル 穂苅兄	4/21(木) 午前10:30	Zoomで 分かち合い		4/3 8名	各自の祈りの課題を祈りました。その後は食事の交わりをしました。
アガベ 長塚姉	4/24(日) 練習後	コミュニテ ィセンター		4/10 4名	イエス様が手を取って一緒にいて下さると分かって安心して手術を受けることができた。
サクセス 鈴木勝兄	4/17(日) 礼拝後	交わり		3/27 12名	悔い改めてやり直しができる！と恵みに目を向ける事ができるようにされた。
リーダーズ セル	5/11(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い		4/13 23名	自分の感情に逆らっても、今愛そうとすること。本音は「愛したい」。
セル研修	休講				
ビジョン 平岩恵兄	4/17(日) 礼拝後	Zoomで 分かち合い		3/27 名	オイコスセルの交わりに参加しました。
worship 長塚寛兄	4/24(日) 礼拝後	コメダ		4/10 3名	セルリーダーのためにお祈りください。
高校生 平岩姉	4/17(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター		4/10 3名	自分のいやな部分やできない部分も含めて、こんな僕を愛してくださっている。
中学生 梅田姉	4/17(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター		4/10 5名	今までだって、断って関係が悪くなったことはない！これからもそうしたい！
キッズ2 小山姉	4/17(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター		4/10 3名	僕が「神様一緒に行ってください」と連れて行くんだと分かった。
キッズ1 芳井姉	4/17(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター		4/10 4名	神様が絶対で王の王で一番上ってわかった。もっといっぱい知りたい。
Shine 小原姉	4/24(日) 午後4:30	小原宅		4/10 5名	セルリーダーのためにお祈りください。
ギデオン 芳井兄	4/23(土) 午後6:30	芳井宅		4/9 3名	主が用意してくださっているものって本当に素晴らしいと感謝しました。
カルバリ 野田兄	4/19(火) 午前9:00	Zoomで 分かち合い		4/5 5名	優劣を自分の中で作り、間違っていたことをハッキリと教えてもらいました。
神の家族 伊岐見真姉	4/23(土) 午後7:30	LINEで 分かち合い		4/11 名	中止

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会	
	司会	奏楽		奏楽
今週 4/17(日) イースター	I	大高愛姉	鈴木千姉	4/21(木) 鈴木千姉
	II	大高愛姉	鈴木千姉	
来週 4/24(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	4/28(木) 鈴木千姉
	II	大高愛姉	岩下渚姉	

※ 本日は、イースター感謝礼拝です。祝福をお祈りください。
イースター感謝献金は専用の献金袋でお捧げください。

※ 本日は、第二礼拝後、洗礼式を行います。祝福をお祈りください。

※ 4/19(火)のバイブルスタディは休講になります。

※ 日曜礼拝バイブルスタディが第二礼拝と並行して行われています。受講者の方には係りから直接連絡があります。第一礼拝に出席してからご参加下さい。祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1394

2022年4月17日(日) 発行 4月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

イースター感謝礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [平安] 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0012 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「1コリント15：3-5 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書に

書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、また、ケファに現れ、それから十二弟子に現れたことです。」

イースターおめでとうございます

イースターは、主が私たちのために復活してくださったことを覚えて感謝する時です。パウロは、私たちの信仰において最も大切なこととして、キリストが「私たちの罪のために死なれたこと」、そして墓に「葬られたこと」、そして「三日目によみがえられたこと」を伝えています。

イエス・キリストが、死からよみがえられたことにより、主はこの世にある死に対して完全な勝利を取ってくださいました。それは、キリストを自分の救い主として信じる者に、永遠のいのちを与えるというものです。人はみな、自分が死んだ後どこへ行くのかという問題についての解決を得ていません。聖書は、「人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている（ヘブル9：27）」と言います。罪人である私たちはみな、神の

前にさばきを受けなければなりません。罪あるものは裁かれ、滅びなければなりません。しかし、イエス・キリストを信じた私たちは、主の復活のゆえに罪の赦しをいただき、この地上での人生を終えた後も主とともに永遠の時を過ごすことができます。私たちはこの復活の事実を、信仰の一番の土台として固く信じなければなりません。

弟子たちの目はさえぎられていた

ルカの福音書に、イエス様が復活され弟子たちの前に現れてくださったことが記されています。イエス様の弟子のうちの二人が、エマオに向かう途上で議論を交わしていました。それは、イエス様が死なれた後、墓に葬られ、その墓が空になっていたことについてでした。そこへ、よみがえられたイエス様が彼らの前に現れてくださり、一緒に歩き始められました。しかし彼らの目はさえぎられていて、それがイエス様であることが分かりませんでした。イエス様は彼らに声をかけられますが、二人は暗い顔をして、「イエスというお方が十字架にかかって死なれたのです。私たちは『この方こそイスラエルを解放する方だ』と望みをかけていました。また、仲間の女たちが『自分たちは御使いたちの幻を見た、彼らはイエス様が生きておられると告げた』と言うのです。」と答えました。彼らは信仰を完全に失っていました。そんな彼らをご覧になったイエス様は、「ああ、愚かな者たち。心が鈍くて、預言者たちの言ったことすべてを信じられない者たち。

（ルカ24：25）」と、嘆かれました。そして、彼らがイエス様と一緒に食事をするその時でした。イエス様が、神をほめたたえてパンを裂いて彼らに渡された時、彼らの目は開かれ、イエス様がよみがえられたことを悟りました。

信じた時に目が開かれた

私たちは、イエス・キリストを信じる前は、「私は罪人であって、救いはキリストにある」ということを知らないで、この世にあるものがすべてだと思って生きていました。自分自身の様々な問題を抱える中で、「人生に答えはあるのか」と疑問を持ちつつもその解決がないまま、「まあ、長い人生だからこんな時もあるさ。仕方がない。」と言って、その現状に甘んじていたことではなかったでしょうか。人生の問題に解決を得ることができないで苦しんでいたのではなかったでしょうか。弟子たちのように、目に見える状況だけに囚われ、目がさえぎられていました。

しかし、そんな中で私たちは、身近な親しい人から福音を聞き、教会に導かれました。メッセージを聞き、みことばに触れる中で、「もしかしたら、ここに私の求めている答えがあるかもしれない」と思って、心の内に神様に対する飢え渇きの思いが起こされました。そして、イエス・キリストを信じたその時に、「イエス様の十字架と死、復活は、すべて私のため、私の罪のためだったのだ」と、神の愛を知りました。「私が求めていた答えはここにあった」と知りました。それは、弟子たちに主が働いて下

さって、彼らがイエス様だと悟ったように、私たちにも、復活の主が心のうちに働いて下さって、「イエス・キリストは私の救い主です。」と、私たちの口を持って告白することをさせて下さいました。聖書には、「聖霊によるのでなければ、だれも『イエスは主です』と言うことはできません。（1コリント12：3）」と書かれてありますが、聖霊の働きによって私たちは信仰告白に導かれ、「イエス様は私の救い主である」と知って目が開かれました。

すべては主の恵みであることに感謝

パウロは、自分自身のことについて、「神の教会を迫害したのですから、使徒と呼ばれるに値しない者です。ところが、神の恵みによって、私は今の私になりました。（1コリント15：9-10）」と告白しています。私たちにとって、罪赦されて救われたこと、信仰を持つことができること、神様との愛の関係に生きるようにされたこと、そして人を愛することができるようにされていることのすべてが神様からの恵みです。その恵みは、何物にも代えることができないものです。私たちは主の恵みによって生かされていることを決して忘れてはなりません。このイースターの時に、主が良くして下さいました恵みを思い起こして感謝してまいりましょう。（岩下 栄作）